



Show 体研通信



八重山地区小体研
LINE

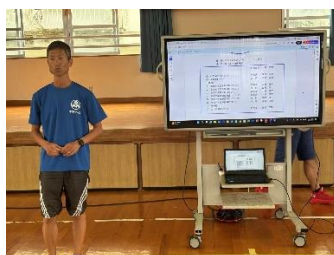
はじめに

八重山地区小学校体育研究会では、「Show 体研通信」を通して、八重山地区や沖縄県の体育に関する取り組み、諸活動等の情報を発信していきます。本通信が先生方の授業づくりや学級経営の参考になるとともに、学校間、教育関係機関とのさらなる連携強化に寄与できるよう定期的に発行して参ります。

1 令和7年度八重山地区小体研の総会・親睦レクレーション・懇親会を実施

5月24日(土)新川小学校体育館にて、令和7年度八重山地区小学校体育研究会(以下、小体研)の総会及び、親睦レクレーションを実施しました。総会では令和6年度の活動や予算の収支について報告が行われるとともに、今年度の役員体制や予算案の提案と承認が行われました。その後行われた親睦レクレーションには、島内の学校から約50人の先生方が参加し、スポーツを通して交流を深めました。

八重山地区小体研会長の磯部大輔先生(真喜良小学校校長)の挨拶では、「島内にいる約3500人の小学生のために、先生方で連携しながら頑張りましょう。今年は八重山地区で小体研の県大会が実施されます。力を合わせて成功させましょう。」との力強い言葉をいただきました。



2 第1回運動領域「フットホッケー」の勉強会を実施

5月16日(金)平真小学校6年教室にて、運動領域「フットホッケー」の勉強会を実施しました。勉強会ではフットホッケーの特性や単元計画、児童の主体的な活動を促すための工夫等について話し合いました。勉強会は運動領域、保健領域ともに定期的実施します。興味ある方はお気軽にご参加ください。

フットホッケーの特性

ゴール型運動。二次元的なディスクの動きで、活動しやすい。ディスクがやわらかいため、安心感がある。ディスクをもっていない児童の動きが大切。等

主体的な学びに関するグループ協議

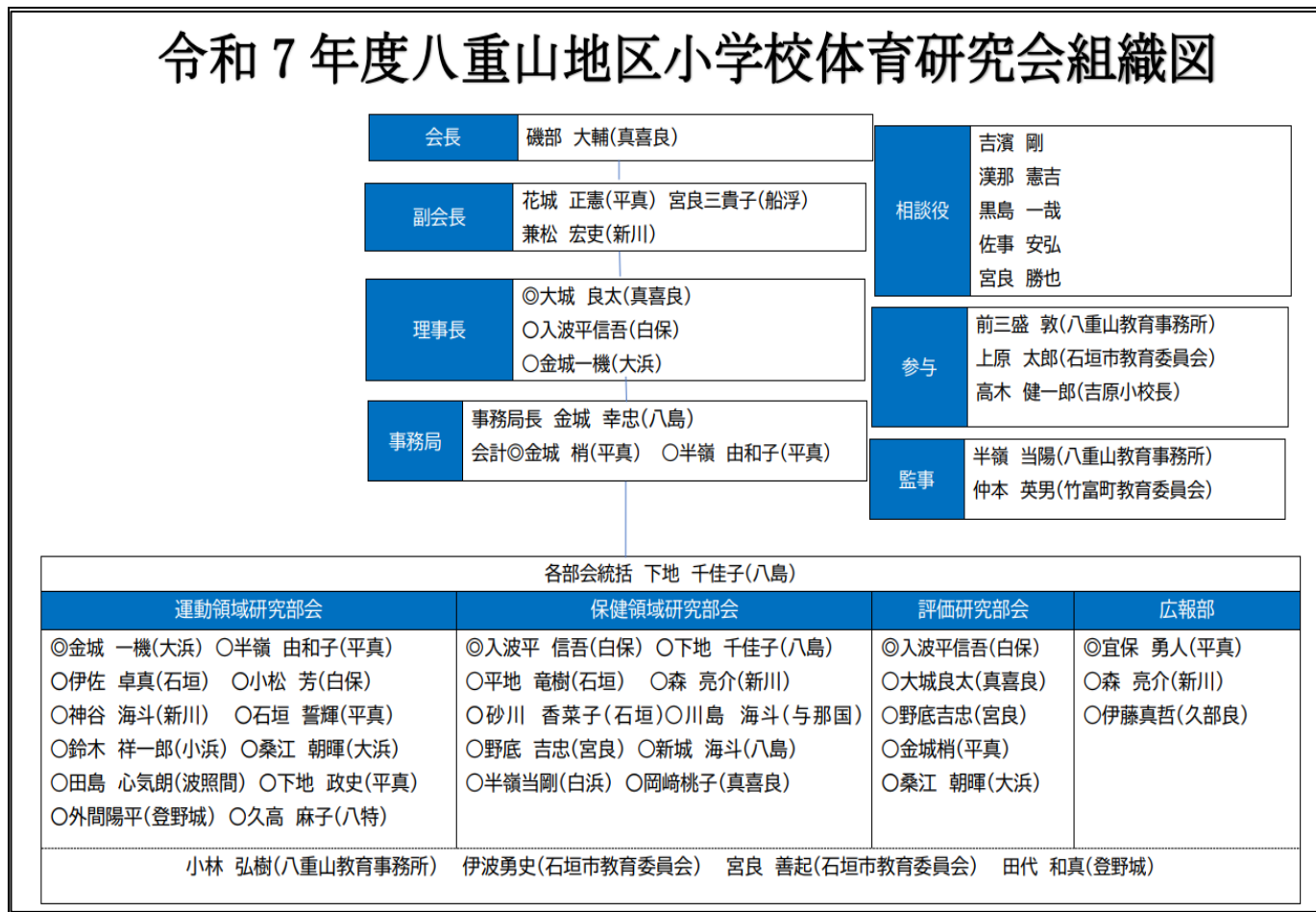
「主体的な学びを促すには・・・」
運動の楽しさや安心感がある。
自分の役割が分かる。
チームの良さや課題が分かる。
ゴール(目指す像)がはっきりしている。等

ループリックの活用
見取る視点の明確化
単元構成の工夫

児童の
主体的な学び



3 令和7年度八重山地区小学校体育研究会組織図について



4 令和7年度八重山地区小体研活動計画について

- 6月5日(木) 保健領域理論研究会 授業に向けての話し合い
- 6月吉日 指導案検討①「運動領域」 指導案検討②「保健領域」
中学校互見授業
- 7月吉日 沖縄県体育実技講習会(沖縄本島)
- 9月吉日 検証授業「運動領域」6年:フットホッケー 授業者:半嶺由和子教諭
検証授業「保健領域」4年:育ちゆく私たちのからだ 授業者:下地千佳子教諭
- 10月24日(金)九州大会 紙上発表:国頭地区(熊本県)
- 10月30日(木)全国大会(北海道)
- 11月21日(金)第64回沖縄県体育研究発表大会(八重山大会)
- 1月吉日 体育実技研修会
新春スポーツ大会

※上記の活動以外にも、随時、各領域の勉強会や役員会を実施します。

※検討会や勉強会等、会員の皆様の積極的な参加をお願いします。